

刈谷市社協だより 2018 7

No.125

社会福祉法人 **刈谷市社会福祉協議会**

〒448-0024 刈谷市下重原町3-120 (刈谷市高齢者福祉センター内)
 ●Eメールアドレス▶ syakyo@kariyashi.jp
 ●ホームページアドレス▶ <http://www.kariyashi.jp/>

検索は
「刈谷市社協」



～法人設立50周年記念事業～

プレミアム「ひまわりフェスタ」

日付 9月17日(月・祝)敬老の日

場所 高齢者福祉センター (ひまわり)



楽しいクラウンショーもあるよ!!

※写真は昨年度のものです。

もくじ

- 平成29年度事業報告と決算……………2
- 平成30年度事業計画と予算……………3
- 法人設立50周年記念事業
ふくし写真コンクールを開催します……………4
- 災害ボランティアコーディネーター
養成講座を開催します……………5
- 成年後見制度について
司法書士に相談しませんか……………5
- ホームヘルパー(臨時職員)募集……………6
- ふれあいの里夏まつり……………6
- げんきアップ教室が始まりました……………6
- 平成30年度社会福祉協議会会員募集結果報告……………7
- ご寄付ありがとうございます……………7
- 福祉・健康フェスティバル2018
ボランティア募集……………8
- ボランティアの芽……………8



平成29年度事業報告と決算

国は、少子高齢化の進行や人口減少社会のなか、皆が役割を持ち、支え合いながら自分らしく活躍できる地域社会づくりのため「我が事・丸ごと」地域共生社会の実現を急務とし、高齢者、障害者、児童等の福祉サービスの相互または一体的な利用の仕組みづくりや、地域住民主体の活動で支え合いながら、地域で課題解決できるような体制づくり支援を推進しています。

このような中、社会福祉協議会の取り組みは非常に重要なものとなっており、「第3次刈谷市地域福祉計画」に基づき、地域で安心して暮らしていくための事業を実施するとともに、平成28年度の「南部地区社会福祉協議会」設立に続き、平成29年度は、「中部地区社会福祉協議会」の設立準備を進めてきました。

地区社会福祉協議会の設立により、地域の高齢者、子育て、障害者等に関する様々な福祉課題について、自治会、公民館、民生委員・児童委員、老人クラブ、ボランティア団体等の地域住民が情報交換をしながら、互いに助け合い、支え合う活動をしていくための組織体制を構築していきます。

また、住み慣れた地域で長く住み続けられるよう、地域の包括的な支援・サービス提供体制を整える「地域包括ケアシステム」の構築に向けて、市内にある地域包括支援センターとともに、地域住民、NPO、民間企業、ボランティア等の協力のもと、地域ケア会議を開催してまいりました。

これらの事業実施状況を報告させていただき、今後とも地域住民の協力を得ながら効果的で効率的な事業運営に努め、地域福祉の推進に取り組んでまいります。



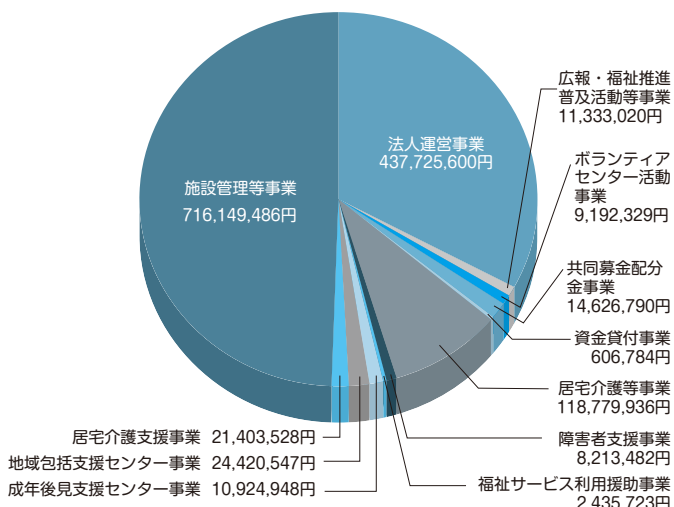
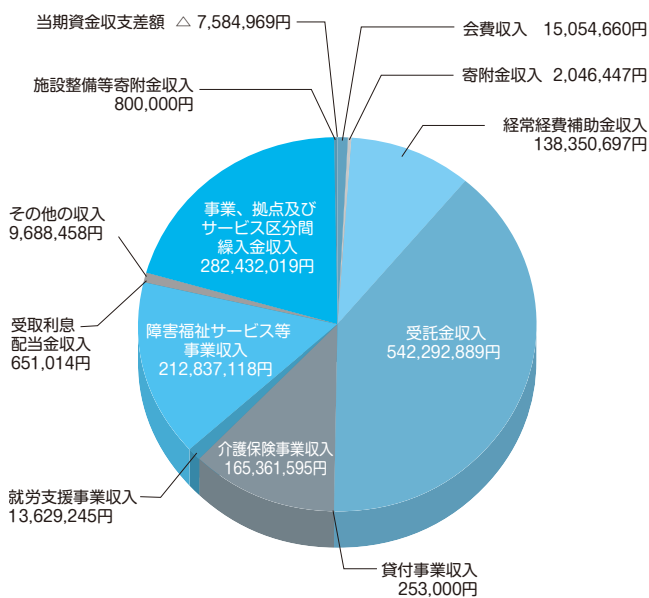
なごやか交流会



もちつき大会



福祉ふれあいフェスティバル in シャインズ



収入・支出決算額

1,375,812,173円

平成30年度事業計画と予算

本年度は以下の4つの基本目標を設定し、事業を行ってまいります。

1 福祉への理解の促進

市民一人ひとりが地域福祉の主役となって取り組んでいくために、福祉意識を高め、地域の福祉課題や地域福祉活動の必要性を理解し、共有していくことが必要であることから、あらゆる機会を活用して広報・啓発活動、福祉教育の充実を進めます。

主な事業：社協だより（本紙）の発行、
児童・生徒福祉実践教室の実施等

2 支え合いのしくみづくり

地域福祉をさらに推進するために、住民、自治会、ボランティア、民生委員・児童委員等が連携できるネットワークづくりが必要となっています。地域社会全体における福祉課題の共有や課題解決に向けた取り組みの検討を行うためのしくみづくりを進めます。

主な事業：地区社会福祉協議会への支援、
ボランティア・社会福祉関係団体への支援等

3 地域における福祉サービスの充実

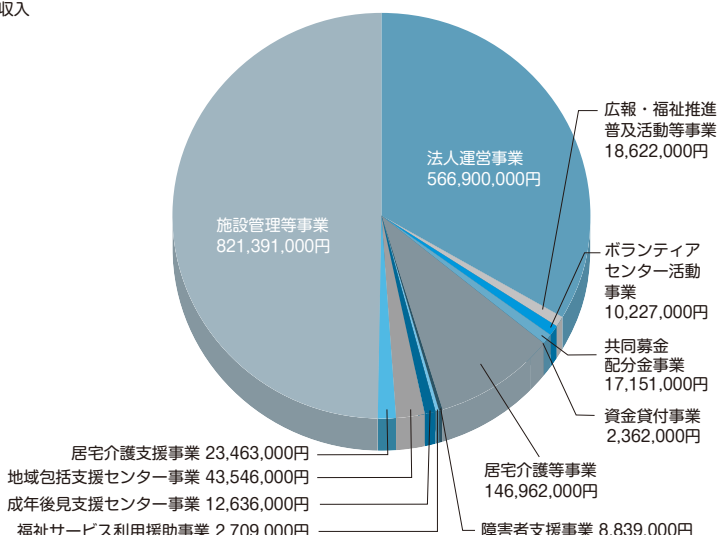
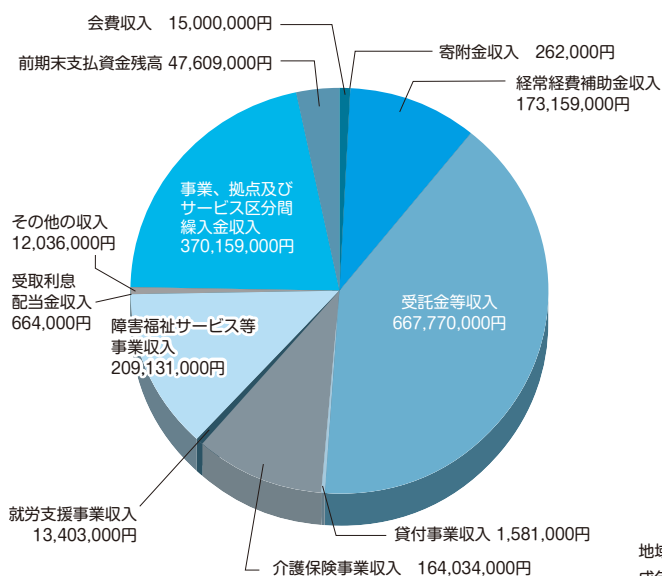
社会福祉事業の充実を促し、地域で安心して暮らしていくために必要なサービスの質、量の確保に努めるとともに、福祉ニーズや地域の課題を把握し、必要とする人に適切なサービスが提供されるための体制づくりと、住民が主体となる生活支援サービスや集いの場づくりが促進されるよう支援していきます。

主な事業：なごやか交流会の実施、
地域ケア会議の開催等

4 地域での見守りと権利擁護の推進

孤立死、高齢者を狙った犯罪、子どもを巻き込んだ事故や犯罪の未然防止、災害時の避難支援等、安心して暮らせるまちづくりを地域ぐるみで推進します。地域の見守り、声かけの充実を図り、早期発見、予防、解決できる体制づくりの推進や、災害時に支援を必要とする人の把握および災害時の支援体制の整備も進めます。また、認知症高齢者の増加への対応、障害のある人の自立生活支援のための権利擁護を推進します。

主な事業：成年後見支援センター・地域包括支援センターの運営等



収入・支出予算額

1,674,808,000円

法人設立50周年記念事業

ふくし写真コンクールを開催します

刈谷市内の地域や施設で開催される様々な催しや日常の暮らしを撮影した写真を通じて、住み慣れた地域で普通に暮らせる幸せを見つけ、笑顔の多い地域社会になることを願って、「ふくし」をテーマに心温まる写真を募集します。

テーマ ふくし～**ふ**つうの**く**らしの**し**あわせ～

- 募集サイズ** カラー四つ切及びA4サイズ（ワイド版、日付入り、合成加工などは不可）
- 参加資格** どなたでも（18歳未満の人は保護者の同意を得たうえで応募してください）
- 出品料・点数** 無料 1人5点以内
- 肖像権** 応募者は被写体に対し、必ず使用承諾を受けてください。肖像権侵害等の責任は負いかねます。
- 使用権** 入賞作品の使用権は主催者が有するものとし、主催者は入賞作品を無償でインターネット、イベント、その他広報物として公開使用できるものとします。また、使用にあたり、作品の一部切り取り等の加工を行う場合があります。
- 審査** 審査は本会内で行います。審査結果は11月頃に入賞者にのみ通知します。入賞者は、作品の原版（フィルムまたはCD-R等）を提出してください。
- 入賞** 最優秀賞1人（賞状、賞品、賞金20,000円）、優秀賞2人（賞状、賞品、賞金10,000円）、入選17人以内（賞状、賞品）
※18歳未満の人が入賞した場合は、賞金金額の同等品に代えさせていただく場合があります。
なお、平成31年2月16日(出)法人設立50周年記念式典にて、最優秀賞及び優秀賞受賞者の表彰を行います。
- 情報公開** 入賞作品については、作品展や機関誌などで作者氏名、住所（市・町）を紹介することがありますので、ご承知のうえご応募ください。

提出先

〒448-0024 刈谷市下重原町3丁目120番地
社会福祉法人刈谷市社会福祉協議会生活支援課 ふくし写真コンクール係

プリントした写真の裏面右下に応募用紙を貼付して、郵送または窓口へ持参してください。応募用紙は、本会ホームページ及び市内主要施設に設置してあるチラシにあります。



募集期間

平成30年7月17日(火)
～10月31日(水)

平成29年4月以降に市内で撮影された未発表のものが対象です。

詳しくは、生活支援課（TEL23-1600）へ

災害ボランティアコーディネーター養成講座



昨今、地震や大雨といった災害時のボランティアが全国的な活動として広がりを見えています。そのボランティアと助けを求める方とを引き合わせる人が、災害ボランティアコーディネーターです。

あなたも災害ボランティアコーディネーターの役割を知り、助け合いの輪を広げる活動をしてみませんか？

講座内容 災害発生時に設置される災害ボランティアセンターでボランティアに関する支援要請の調整を図り、救援・救助活動が円滑かつ効果的に行えるよう、コーディネーターとしての知識を習得するための講義および演習を行います。

とき (全2回)

第1回 7月21日(出)午前10時～午後4時30分

第2回 7月22日(日)午前10時～午後4時30分

ところ

市民ボランティア活動センター
(刈谷市東陽町1丁目32番地2
市民交流センター1階)

対象 市内に在住、在勤、または在学の人で、両日とも参加できる人

定員 50人(先着順)

費用 無料(交通費及び昼食代などは自己負担)

主催 刈谷市、刈谷市社会福祉協議会

協力

刈谷防災ボランティア、災害ボランティアコーディネーター養成講座修了者

申込

7月6日(金)までに住所、氏名(フリガナ)、電話番号を事業推進課事業係へ、直接または電話(62-6676)、FAX(25-2566)、メール(vc.kyogikai@kariyashi.jp)または「かりや衣浦つながるねット」によりお申込ください。

詳しくは、事業推進課事業係 (TEL62-6676) へ

成年後見制度について司法書士に相談しませんか

消費者被害、財産管理など法律行為を伴う成年後見制度利用についての個別相談会を開催します。

日時 平成30年7月25日(水)

①午後1時30分～午後2時10分 ②午後2時20分～午後3時00分

③午後3時10分～午後3時50分

場所 高齢者福祉センター(ひまわり)

相談員 司法書士(公益社団法人 成年後見センター・リーガルサポート愛知支部 所属)

定員 3人(予約制) ※事前に職員が聞き取りをし、法律相談を伴う相談を優先します。

費用 無料

申込 7月4日(水)から19日(木)までに電話(23-6954)によりお申込ください。

(平日午前9時～午後5時)



成年後見制度とは?

認知症、知的障害、精神障害等で判断能力が不十分なため、自分ひとりでは契約や財産管理などをすることが難しい人に、不利益が生じないように支援する人(後見人等)を設ける制度です。後見人等が福祉サービスの利用や施設入所の契約、不動産や預貯金の管理などを代理・補助することにより本人の権利と暮らしを守ります。



詳しくは、成年後見支援センター (TEL23-6954) へ

ホームヘルパー（臨時職員）募集

共に働く仲間を募集しています！
特に産後支援のヘルパー大歓迎です！
お気軽にお電話ください。

ホームヘルパーとは

自宅で暮らす要支援や要介護の人の日常生活の支援を行います。決められた時間に利用者様の自宅を訪問し、「介護」や「家事」の支援をします。

募集人数	若干名
応募資格	介護職員初任者研修（ホームヘルパー2級）以上の有資格者
勤務日	週3日程度（土・日・祝日に勤務できる人大歓迎）
勤務時間	午前7時～午後10時（時間は相談に応じます。）
賃金	1,270円 （活動手当 1件200円、 時間外・休日割増等 あり）



詳しくは、訪問介護事業所（TEL27-5415）へ

ふれあいの里夏まつり

日時 8月4日(土)

午後4時45分～午後7時45分

場所 ふれあいの里 園庭（しげはら園 園庭）

内容 地域住民、利用者と利用者を取り巻く人々の相互交流を夏まつりの中で行い、誰もが楽しめるイベントです。

盆踊り、模擬店、子ども万燈、抽選会、花火など
たくさんの催物があります。

皆さまお気軽にご参加ください。



詳しくは、ふれあいの里夏まつり実行委員会事務局（TEL28-5441）へ

げんきアップ教室が始まりました

今年度から、本会医療職総合ステーション（理学療法士、作業療法士、管理栄養士）による新たな教室が市在住の65歳以上の人を対象に始まりました。

前期講座では、応募が多い中抽選で選ばれた15名の人々が、からだについての講話を聞いたり、体操などをして、楽しく元気を保つことを目的に学んでいます。

後期の募集は8月中旬ごろ（予定）から始まりますので、ぜひお申込みください。



詳しくは、高齢者交流プラザ（TEL23-0555）へ

「福祉・健康フェスティバル2018」ボランティア募集

- 日時** 10月14日(日) 午前9時～午後4時
場所 総合文化センター、総合健康センター、みなくる広場
内容 遊び系模擬店（スーパーボール、ヨーヨー、バルーンアート、石臼挽き）、ごみ回収、会場案内、その他実行委員補助
対象 中学生以上
定員 30人
申込 7月25日(水)までに氏名（フリガナ）、住所、電話番号、希望するボランティア内容を本会内「福祉・健康フェスティバル実行委員会」担当へ、電話（62-6676）、FAX（25-2566）、メール（vc.kyogikai@kariyashi.jp）などのいずれかによりお申込ください。
※「かりや衣浦つながるねット」HPからも申込可

ボランティアの様子



詳しくは、事業推進課事業係（TEL62-6676）へ

ボランティアの芽

さわやかA・K・KM

さわやかA・K・KMはマジック&バルーンの団体として平成23年4月に発足しました。

A：あかるく K：かわいく KM：かっこよくみせます・・・をモットーに、高齢者施設、授産施設、小学校放課後教室、地域行事、子ども会行事等で活動しています。依頼があればマジック&バルーンの講習会や会場飾り付けもお受けしています。まだまだ経験不足ですが、「笑顔もお届けしよう」と心がけています。

毎月第4金曜日の午後2時から午後4時まで、市民活動センターで会員のためのさわやか教室を開き、マジック&バルーンの勉強をしています。教室の後のお茶タイムも楽しい時間です。

一緒に活動していただける方を随時募集しています。



あったかハートまつりの様子



高齢者施設秋祭りの様子



放課後教室でマジックショーの様子

詳しくは、事業推進課事業係（TEL62-6676）へ